



女性の生きづらさと

トラウマインフォームドケア

～逆境的小児期を生き延びたとしても～

逆境的小児期体験（ACEs）とは、子ども時代に経験した強いストレスやトラウマになるような辛い出来事を指します。ACEsで深く傷ついた心身を労り、再トラウマを予防するために、トラウマインフォームドケア（TIC）が有効とされ、関心が集まっています。では、”TIC”とは一体こういった概念で、どう捉え、どう実践していけばよいのでしょうか？

本シンポジウムでは、女性固有の課題という観点から、ACEsについて、またTICについて理解を深め、自立援助ホーム等多様な事業・活動の視点から参加者の皆様とともに、新たな気づきや議論の種を得る機会としたいと考えています。

第1部 基調講演(13:15～14:45)

「トラウマインフォームドケア
と女性固有の課題について」



一般社団法人Onara
代表理事 丘咲つぐみ氏

親を頼れなかった人や
児童虐待を受けた人の居場所作り、
相談・伴走支援を行う。

元一時保護所職員・グリーフ専門士・
メンタルトレーナー・税理士

第2部 トークセッション (14:55～16:20)



NPO法人 四つ葉のクローバー
理事長 杉山真智子氏



NPO法人 子どもセンターぬっく
理事長/弁護士 玉野まりこ氏

※基調講演登壇者の丘咲つぐみ氏も参加します。
他にもゲストスピーカーが参加予定です。

日時

2026年3月8日(日) 国際女性DAY 13:00～16:30
(12:30より受付開始)

会場

奈良弁護士会館 (近鉄奈良駅北口より 徒歩 約3分)
〒630-8237 奈良県奈良市中筋町2-2の1

参加費

一般500円/22歳以下無料
※当法人の正会員・賛助会員：無料



【主催・お問い合わせ】

NPO法人 青少年の自立を支える奈良の会
mail: naranokai.kouhou@gmail.com

お申込み・詳細はこちら→

申し込み締め切り: 3月5日(木)

※申し込みが定員に満たない場合のみ当日券(500円)を販売予定です。

